

月日	曜日	事業名	内容
2.21	水	エコクラフト教室	小鷲河地区公民館 参加者:10名
2.24・25	土・日	第10回いんしゅう鹿野まちづくり合宿	しかの心(主催:NPOいんしゅう鹿野まちづくり協議会)
2.25	日	勝谷を考える日	勝谷地区公民館 参加者:64名
2.26	月	おいり作り	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者24名
2.27	火	エコクラフト教室	小鷲河地区公民館 参加者:11名
		第11回鹿野地域小中一貫校推進委員会	鹿野町総合支所 参加者:26名
3.1	木	桃の節句交流会	こじか園(主催:勝谷地区公民館)参加者:100名
3.3	土	とっとりふるさと元気塾～勝谷地区の魅力を活かし、地域を元気に～	勝谷地区公民館(主催:鳥取市)参加者:35名
3.5	月	春野菜作り教室	小鷲河地区公民館 参加者:16名
3.6	火	手づくりおもちゃの会	勝谷地区公民館 参加者:26名
3.7	水	まちづくり視察研修(八頭町 隼ラボ)	小鷲河地区公民館 参加者:13名
3.8	木	鹿野財産区議会	鹿野町総合支所 参加者:10名
		コサージュ作り	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者6名
3.9	金	鹿野中学校卒業式	鹿野中学校
		家庭菜園教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:5名
3.10	土	小鷲河子どもの集い	小鷲河地区公民館 参加者:19名
3.11	日	資源ごみ回収・卒業生を送る会	勝谷地区公民館 参加者:93名
3.13	火	布おもちゃで遊ぼう	こじか園(主催:3地区公民館)参加者:23名
3.16	金	鹿野小学校卒業式	鹿野小学校
3.17	土	鹿野城跡公園 景観整備	鹿野城跡公園(主催:城山まもりたい)
3.18～4.15	一	鹿野桜まつり	鹿野城跡公園(主催:鹿野町観光協会)
3.19	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:10名
3.22	木	こじか園卒園式	こじか園
3.23	金	鹿野小学校5年生 巣立ち式	鹿野小学校
3.25	日	鳥取市長選挙	
4.1	日	ハスを活かした景観整備(株分け作業)	旧鹿野小プール(主催:心のふるさとづくり委員会)参加者:11名
4.9	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:11名
		鹿野学園入学舎式(新6年生・新7年生)	鹿野学園 王舎城学舎
4.10	火	鹿野学園 入学式	鹿野学園 流沙川学舎
4.11	水	あいさつ運動	鹿野学園 流沙川学舎周辺(主催:勝谷地区公民館)参加者:28名
4.14・15	土・日	城山神社祭礼行事「鹿野祭り」	鹿野城下町地区
4.17	火	こじか園 餅つき会	農業者トレーニングセンター(主催:3地区公民館)参加者:約50名
4.18	水	ハーバリウム作り体験	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:13名

## 今後の予定

月日	曜日	事業名	内容
4.26	木	スポーツ吹き矢体験	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野まち普請の会)
4.27	金	鹿野学園開校記念式典	鹿野学園 流沙川学舎
4.29	日	春の鹿野ええもん市	鹿野町総合支所 西側駐車場
5.2	水	こじか園と鯉のぼりの集い	こじか園(主催:鹿野地区公民館)
5.8	火	手づくりおもちゃの会	勝谷地区公民館

月日	曜日	事業名	内容
5.9	水	しょうが焼きのタレづくり	小鷲河地区公民館
5.10	木	英会話教室 第1回	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
5.11	金	機能改善健康教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
		スポーツ吹き矢体験	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野まち普請の会)
5.13	日	城山・旧鹿野小学校校庭清掃	城山・旧鹿野小学校(主催:鹿野地区公民館)
5.14	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
5.15	火	布おもちゃで遊ぼう	こじか園 (主催:3地区公民館)
5.17	木	英会話教室 第2回	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
5.18	金	楽しい川柳教室	勝谷地区公民館
5.21	月	環境視察研修(米子 王子製紙)	鹿野地区公民館
5.23	水	野菜と花作り研修会	勝谷地区公民館
		ちまき作り	小鷲河地区公民館
5.24	木	英会話教室 第3回	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
5.27	日	鷲峰登山	古佛谷コース
5.31	木	英会話教室 第4回	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
6.3	日	第62回鳥取市消防ポンプ操法大会	鳥取港西浜地区埠頭用地(主催:鳥取市消防団)

平成30年度主な地域別事業一覧表

鹿野地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
財産経営課	国土調査事業	14,755	調査地区 河内
危機管理課	防災行政無線整備事業費	64,914	防災行政無線デジタル化整備工事
文化交流課	文化芸術推進事業補助金	1,000	鳥の演劇祭開催費補助
地域振興課	人材誘致・定住促進対策事業費	700	空き家運営経費
地域振興課	買い物支援事業	3,089	移動販売車による買い物支援・見守り活動
協働推進課	町内集会所建設等補助金	1,163	鹿野ほか
協働推進課	地域内情報伝達設備整備事業補助金	11,980	情報通信設備の整備に係る経費の一部助成
観光戦略課	鹿野往来交流館管理委託費	17,748	鹿野往来交流館指定管理料
農業振興課	農産物加工センター管理運営費	26	河内生活改善センターの施設管理経費
林務水産課	林道維持管理事業費	1,150	林道の舗装、路肩修繕、除草等維持経費
農村整備課	中山間地域等直接支払交付金	12,089	中山間地域の耕作放棄を防止し、農業環境の保全を行う活動に対する支援
農村整備課	多面的機能支払事業費	9,695	農地、水路等の日常管理と農村環境の向上のための共同活動及び施設長寿命化に対する支援
都市企画課	気高道の駅（仮称）整備事業費	1,419,164	気高道の駅（仮称）建築工事等
都市環境課	街なみ環境助成費	1,000	街なみ整備補助金
都市環境課	河川維持管理費	300	鷺峰水路河川維持管理
都市環境課	公園管理費	1,673	鹿野町温泉公園等の管理費等
道路課	道路管理費	9,771	道路施設管理緊急補修他
道路課	一般道補修費	3,220	一般道路補修工事
道路課	防災・安全交付金事業費	15,393	郡家トンネル・勝谷トンネル点検、橋梁点検
道路課	交通安全施設事業工事費	1,000	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設修繕
鹿野町地域振興課	鹿野地域活性化推進事業費	480	鹿野地域活性化に要する事業経費

平成30年度主な地域別事業一覧表

鹿野地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
鹿野町地域振興課	総合支所統括費	148	支所長経費（旅費等）
鹿野町地域振興課	鹿野わったいな祭事業費	2,279	「鹿野わったいな祭」の開催経費
鹿野町地域振興課	鹿野桜まつり花火大会補助金	1,092	「鹿野祭」の宵祭りに合わせて開催する花火大会への補助
鹿野町地域振興課	街なみ修景整備推進事業費	124	鹿野地域の街なみ整備促進地域に対する専門家へのアドバイザー謝金等
鹿野町地域振興課	町民音楽祭開催費	2,650	鹿野町民音楽祭「ふるさとミュージカル」開催補助
鹿野町地域振興課	地区公民館事業費	421	ジュニア川柳大賞事業の実施に要する経費
鹿野町地域振興課	スポーツクラブ鹿の助委託金	267	各種スポーツ教室開催委託料
鹿野町産業建設課	鹿野城跡公園管理費	7,304	鹿野城跡公園の管理費及び安全柵補修工事費
	合計	1,604,595	

回収数	調査対象数	回収率
821	1117	73.5%

● 地区別回収状況

地区名	回収数	調査対象数	回収率
鹿野	382	495	77.2%
勝谷	289	451	64.1%
小鷲河	150	171	87.7%
計	821	1117	73.5%

● 自治会別回収状況

自治会名	回収数	調査対象数	回収率
鬼入道	13	15	86.7%
二ツ家	6	9	66.7%
法楽寺	20	23	87.0%
閉野	16	19	84.2%
広木	5	6	83.3%
小畑	22	25	88.0%
水谷	11	13	84.6%
紺屋町	40	43	93.0%
ひまわり団地	7	18	38.9%
上町	22	44	50.0%
立町	16	20	80.0%
殿町	33	43	76.7%
下町	15	30	50.0%
鍛冶町	31	36	86.1%
新町	40	45	88.9%
山根町	19	26	73.1%
大工町上組	10	14	71.4%
大工町1組	10	14	71.4%
大工町2組	18	21	85.7%
大工町3組	12	17	70.6%
南川	10	14	71.4%
鹿野不明	6	—	—
湯川	9	17	52.9%
桜馬場	20	33	60.6%
湯花	36	59	61.0%
今町	18	40	45.0%
仲町	5	12	41.7%
越水	12	17	70.6%
今市1組	0	19	0.0%
今市2組	11	21	52.4%
今市3組	25	28	89.3%
越路ヶ丘	47	70	67.1%
寺内	18	18	100.0%
宮方	15	20	75.0%
中園東	12	13	92.3%
中園西	15	18	83.3%
木梨	12	15	80.0%
岡井	9	27	33.3%
梶掛	15	15	100.0%
重山	9	9	100.0%
勝谷不明	1	—	—
古仏谷	3	3	100.0%
小別所	45	49	91.8%
来日	11	16	68.8%
鷲峰	23	26	88.5%
矢原	16	17	94.1%
河内下条	29	32	90.6%
河内上条	22	28	78.6%
小鷲河不明	1	—	—
計	821	1117	73.5%

● 調査項目別回答結果

⑥ 家族現況

\* Q2無回答(4)

Q02. 世帯代表者(調査票回答者), 男性 [n=617]

年代	回答数	割合
20代	1	0.16%
30代	31	5.02%
40代	63	10.21%
50代	105	17.02%
60代	227	36.79%
70代	127	20.58%
80代	57	9.24%
90代	6	0.97%
計	617	100.00%

Q02. 世帯代表者(調査票回答者), 女性 [n=200]

年代	回答数	割合
20代	4	2.00%
30代	8	4.00%
40代	7	3.50%
50代	32	16.00%
60代	64	32.00%
70代	44	22.00%
80代	36	18.00%
90代	5	2.50%
計	200	100.00%

Q03. 家族情報\_年齢 [n=2315人]

年齢層	回答数	割合
0~6歳	89	3.84%
7~12歳	97	4.19%
13~15歳	45	1.94%
16~18歳	44	1.90%
19~29歳	188	8.12%
30~49歳	438	18.92%
50~64歳	516	22.29%
65~74歳	424	18.32%
75~84歳	297	12.83%
85歳~	173	7.47%
無回答	4	0.17%
計	2315	100.00%

Q03. 家族情報\_運転免許所持者 [n=1518人]

年齢層	回答数	割合
16~18歳	3	0.20%
19~29歳	173	11.40%
30~49歳	399	26.28%
50~64歳	479	31.55%
65~74歳	320	21.08%
75~84歳	124	8.17%
85歳~	20	1.32%
計	1518	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(0~6歳) [n=61]

利用回数	回答数	割合
週0回	54	88.52%
週1~2回	1	1.64%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	6	9.84%
計	61	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(7~12歳) [n=70]

利用回数	回答数	割合
週0回	51	72.86%
週1~2回	0	0.00%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	19	27.14%
計	70	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(13~15歳) [n=42]

利用回数	回答数	割合
週0回	38	90.48%
週1~2回	2	4.76%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	2	4.76%
計	42	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(16~18歳) [n=41]

利用回数	回答数	割合
週0回	35	85.37%
週1~2回	2	4.88%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	4	9.76%
計	41	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(19~29歳) [n=136]

利用回数	回答数	割合
週0回	130	95.59%
週1~2回	3	2.21%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	3	2.21%
計	136	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(30~49歳) [n=305]

利用回数	回答数	割合
週0回	292	95.74%
週1~2回	4	1.31%
週3~4回	0	0.00%
週5回以上	9	2.95%
計	305	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(50~64歳) [n=363]

利用回数	回答数	割合
週0回	341	93.94%
週1~2回	7	1.93%
週3~4回	2	0.55%
週5回以上	13	3.58%
計	363	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(65~74歳) [n=297]

利用回数	回答数	割合
週0回	273	91.92%
週1~2回	15	5.05%
週3~4回	5	1.68%
週5回以上	4	1.35%
計	297	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(75~84歳) [n=213]

利用回数	回答数	割合
週0回	187	87.79%
週1~2回	20	9.39%
週3~4回	4	1.88%
週5回以上	2	0.94%
計	213	100.00%

Q03. 家族情報\_バス利用状況(85歳~) [n=151]

利用回数	回答数	割合
週0回	143	94.70%
週1~2回	6	3.97%
週3~4回	2	1.32%
週5回以上	0	0.00%
計	151	100.00%

Q04. 家族構成 [n=821]

家族構成	回答数	割合
夫婦	157	19.12%
一人暮らし	185	22.53%
2世代	292	35.57%
3世代	118	14.37%
4世代	23	2.80%
無回答	46	5.60%
計	821	100.00%

Q05. 業態 [n=1534]

業態	回答数	割合
被用者	816	53.19%
自営・経営者	102	6.65%
農業	170	11.08%
その他	34	2.22%
無職	412	26.86%
計	1534	100.00%

Q06. 勤務地 [n=1035]

業態	回答数	割合
町内	315	30.43%
気高・青谷	136	13.14%
鳥取市(西地域以外)	486	46.96%
倉吉・湯梨浜	59	5.70%
その他	39	3.77%
計	1035	100.00%

② 今後の家族状況

Q07. 同居家族5年以内の進学・就職予定 [n=227]

予定	回答数	割合
進学	120	52.86%
就職	59	25.99%
未定	48	21.15%
計	227	100.00%

Q08. 県外進学・就職予定 [Q07で進学・就職予定と回答した人]

予定	回答数	割合
予定あり	39	21.79%
予定なし	140	78.21%
計	179	100.00%

Q09. 県外転出理由\_※複数回答可 [Q08回答者]

理由	回答数	割合
進学先がない	19	46.34%
就職先がない	9	21.95%
県外に出たい	11	26.83%
その他	1	2.44%
無回答	1	2.44%
計	41	100.00%

[その他記述]

・鹿野がイヤ(保守的、考え方が古い)

Q10. 今後の居住予定 [n=821]

予定	回答数	割合
住み続けたい	619	75.40%
住みたくないが住む	112	13.64%
住み続けたいが転出	6	0.73%
転出予定	14	1.71%
未定	56	6.82%
無記入	14	1.71%
計	821	100.00%



Q11. 居住理由\_※複数回答可 [n=731, Q10で今後も住むと回答した人]

理由	回答数	割合
田畑・山林がある	383	12.67%
家・土地がある	622	20.58%
墓がある	484	16.01%
近所付き合いがある	243	8.04%
楽しみがある	68	2.25%
仕事のため	62	2.05%
経済的な理由	184	6.09%
生活環境がよい	216	7.15%
親類・友人がいる	194	6.42%
生まれ育ったところだから	326	10.78%
鹿野が好き	219	7.24%
その他	15	0.50%
無記入	7	0.23%
計	3023	100.00%

[その他記述]

- ・大きな災害がない(1)
- ・帰ってくる家族がいる、故郷を残すため(3)
- ・他に行くところがない、仕方がない(5)
- ・子どもがまだ学生(2)

Q12. 転出理由\_※複数回答可 [n=20, Q10で転出すると回答した人]

理由	回答数	割合
不便	8	20.51%
子育て不安	2	5.13%
就職先がない	4	10.26%
子どもの進学先がない	0	0.00%
地域に魅力がない	3	7.69%
近所付き合いがない	0	0.00%
地域の付き合いが面倒	4	10.26%
生活環境が悪い	1	2.56%
市街地で暮らしたい	2	5.13%
家を修繕してまで住む気がない	5	12.82%
一人暮らしになる(家族がいなく)	4	10.26%
その他	6	15.38%
無記入	0	0.00%
計	39	100.00%

[その他記述]

- ・市街地の方が高齢者は住みやすい(1)
- ・行事参加を強制させられる(1)

③後継者

Q13. 後継者の有無 [n=821]

後継者	回答数	割合
いる	298	36.30%
いない	217	26.43%
不明	280	34.10%
無記入	26	3.17%
計	821	100.00%

Q14. 後継者の住居 [n=298, Q13で後継者有りと回答した人]

住居	回答数	割合
同居	196	65.77%
別居	98	32.89%
無記入	4	1.34%
計	298	100.00%

Q15. 後継者同居理由\_※複数回答可 [Q14で後継者同居と回答した人]

理由	回答数	割合
家族の面倒を見る	94	27.57%
就職先がある	60	17.60%
近所付き合いがある	30	8.80%
土地・家屋等財産がある	141	41.35%
その他	16	4.69%
無記入	0	0.00%
計	341	100.00%

[その他記述]

- ・ 経済的に楽(3)
- ・ 後継者がまだ未成年(6)
- ・ 家業を継ぐため(1)

Q16. 後継者別居理由\_※複数回答可 [Q14で後継者別居と回答した人]

理由	回答数	割合
交通が不便	29	34.12%
買い物が不便	2	2.35%
病院通いが不便	1	1.18%
子育て不安	5	5.88%
就職先がない	14	16.47%
集落に魅力がない	5	5.88%
集落外での生活・人間関係があ	16	18.82%
家の維持管理にお金がかかる	7	8.24%
その他	33	38.82%
無記入	10	11.76%
計	85	100.00%

[その他記述]

- ・ 転出[学生](2)
- ・ 転出[就職](15)
- ・ 同居するには狭いから(2)
- ・ 隣地別宅に居住(1)

Q17. 居住家屋の将来\_※複数回答可 [Q13で後継者無しと回答した人]

将来	回答数	割合
空家	112	38.89%
取壊し予定	3	1.04%
賃貸希望	22	7.64%
売却希望	19	6.60%
不明	116	40.28%
無記入	16	5.56%
計	288	100.00%

Q18. 将来の介護者\_\* 選択3つまで

介護者	回答数	割合
後継者	224	19.61%
家族(後継者以外)	104	9.11%
親族	138	12.08%
ヘルパー	78	6.83%
デイケア	111	9.72%
ボランティア	4	0.35%
近所の人	3	0.26%
集落内互助組織	3	0.26%
その他	27	2.36%
不明	421	36.87%
無記入	29	2.54%
計	1142	100.00%

[その他記述]

- ・ 施設入所(5)

Q19. 山林管理者(所有者のみ回答) ※複数回答可

管理者	回答数	割合
世帯代表者	139	27.20%
家族	47	9.20%
親戚	6	1.17%
近所の人	0	0.00%
知り合い	3	0.59%
山林事業者	69	13.50%
誰もしていない	210	41.10%
その他	2	0.39%
不明	35	6.85%
計	511	100.00%

[その他記述]  
・自治組織(1)

Q20. 農地管理者 ※複数回答可

管理者	回答数	割合
世帯代表者	326	45.98%
家族	157	22.14%
親戚	20	2.82%
近所の人	21	2.96%
知り合い	10	1.41%
農業法人	44	6.21%
個人委託	88	12.41%
誰もしていない	36	5.08%
その他	6	0.85%
不明	0	0.00%
無記入	1	0.14%
計	709	100.00%

Q21. 耕作放棄地の有無 [Q20を回答した人]

放棄地	回答数	割合
ある	189	36.07%
ない	288	54.96%
不明	32	6.11%
無記入	15	2.86%
計	524	100.00%

④生活実態

Q22. 連絡手段 ※複数回答可

手段	回答数	割合
固定電話	646	39.37%
FAX	128	7.80%
携帯電話	676	41.19%
パソコン	149	9.08%
その他	11	0.67%
無記入	31	1.89%
計	1641	100.00%

[その他記述]  
・郵便(4)

Q23. 情報入手元 ※複数回答可

入手元	回答数	割合
新聞	694	25.71%
テレビ	756	28.01%
ラジオ	233	8.63%
インターネット	308	11.41%
携帯電話	466	17.27%
本	192	7.11%
その他	20	0.74%
不明	0	0.00%
無記入	30	1.11%
計	2699	100.00%

[その他記述]  
・知人などとの会話(13)  
・市報、防災行政無線(2)

Q24. 買い物方法(頻度1番) [n=821]

方法	回答数	割合
1. 自分で行く	576	70.16%
1. 家族に依頼	157	19.12%
1. 家族に連れられて	26	3.17%
1. 近所の人に連れられて	4	0.49%
1. 近所の人に依頼	0	0.00%
1. 移動販売車	14	1.71%
1. その他	12	1.46%
1. 無記入	32	3.90%
計	821	100.00%

[その他記述]

- ・生活協同組合(8)
- ・別居家族(2)

Q24. 買い物方法(頻度2番) [n=821]

方法	回答数	割合
2. 自分で行く	128	15.59%
2. 家族に依頼	198	24.12%
2. 家族に連れられて	51	6.21%
2. 近所の人に連れられて	9	1.10%
2. 近所の人に依頼	2	0.24%
2. 移動販売車	35	4.26%
2. その他	17	2.07%
2. 無記入	381	46.41%
計	821	100.00%

[その他記述]

- ・生活協同組合(9)
- ・通販(1)

Q24. 買い物方法(頻度3番) [n=821]

方法	回答数	割合
3. 自分で行く	15	1.83%
3. 家族に依頼	35	4.26%
3. 家族に連れられて	123	14.98%
3. 近所の人に連れられて	5	0.61%
3. 近所の人に依頼	5	0.61%
3. 移動販売車	26	3.17%
3. その他	24	2.92%
3. 無記入	588	71.62%
計	821	100.00%

[その他記述]

- ・生活協同組合(10)
- ・ネット通販(3)

Q25. 主な買い物先 [n=821]

買い物先	回答数	割合
町内	238	28.99%
気高・青谷	254	30.94%
市街地	275	33.50%
その他	22	2.68%
無記入	32	3.90%
計	821	100.00%

Q26. 周囲の除雪\_ \* 選択2つまで

除雪者	回答数	割合
自分	715	52.23%
家族	428	31.26%
近所の人	98	7.16%
集落内互助組織	67	4.89%
集落外互助組織	11	0.80%
除雪できない	22	1.61%
その他	12	0.88%
無記入	16	1.17%
計	1369	100.00%

[その他記述]

- ・民生委員(3)
- ・業者委託(2)

## ⑤生活環境

### Q27. 居住地の不安\_\* 選択3つまで

不安要素	回答数	割合
交通機関が不便	289	14.77%
店舗がない	260	13.29%
獣害(イノシシ等)	172	8.79%
農地・山林管理	289	14.77%
地域活動の負担	162	8.28%
介助者がいない	60	3.07%
総合病院がない	107	5.47%
除雪負担	304	15.53%
生活費	163	8.33%
その他	68	3.47%
無記入	83	4.24%
計	1957	100.00%

[その他記述]

- ・ 運転免許返納後の交通手段(10)
- ・ 医療、介護(3)

### Q28. 周囲の災害発生のおそれ [n=821]

災害	回答数	割合
特になし	351	42.75%
土砂崩れ	179	21.80%
河川氾濫	97	11.81%
交通事故	89	10.84%
その他	19	2.31%
無記入	86	10.48%
計	821	100.00%

[その他記述]

- ・ 地震(2)
- ・ 火災(2)

### Q29. 不安に思う犯罪行為 [n=821]

犯罪	回答数	割合
特になし	420	51.16%
空き巣	136	16.57%
押し売り	28	3.41%
特殊詐欺	42	5.12%
架空請求	87	10.60%
その他	18	2.19%
無記入	90	10.96%
計	821	100.00%

[その他記述]

- ・ 不審者(4)
- ・ 窃盗(4)

### Q30. もしもの時の家族間連絡 [n=821]

連絡	回答数	割合
取れる	763	92.94%
取れない	22	2.68%
無記入	36	4.38%
計	821	100.00%

## ⑥集落現況と今後

### Q31. 行事の年間参加回数 [n=821]

回数	回答数	割合
1~5回	382	46.53%
6~10回	235	28.62%
11~15回	60	7.31%
16回~	49	5.97%
不参加	55	6.70%
無記入	40	4.87%
計	821	100.00%

Q32. 共同作業の有無 [n=821]

共同作業	回答数	割合
ある	734	89.40%
ない	18	2.19%
不明	19	2.31%
無記入	50	6.09%
計	821	100.00%

Q33. 共同作業の参加頻度 [n=821]

参加頻度	回答数	割合
毎回	569	69.31%
時々	123	14.98%
不参加	18	2.19%
昔は参加、今は不参加	38	4.63%
昔も今も不参加	6	0.73%
無記入	67	8.16%
計	821	100.00%

Q34. 共同作業の負担感 [n=821]

負担感	回答数	割合
まったくない	59	7.19%
あまりない	212	25.82%
どちらとも言えない	152	18.51%
やや負担	235	28.62%
かなり負担	102	12.42%
無記入	61	7.43%
計	821	100.00%

㊦まちづくり

Q35. 人口減少による変化 [n=821]

変化	回答数	割合
感じる	518	63.09%
少し感じる	151	18.39%
不明	27	3.29%
あまり感じない	59	7.19%
感じない	24	2.92%
無記入	42	5.12%
計	821	100.00%

Q36. 移住希望者対応 [n=821]

対応	回答数	割合
受入可	334	40.68%
考えてもよい	189	23.02%
不明	173	21.07%
気が進まない	54	6.58%
受入不可	22	2.68%
無記入	49	5.97%
計	821	100.00%

Q37. 取り組みたい活動\_ \* 選択3つまで

活動	回答数	割合
移住・定住	139	8.87%
民泊	17	1.08%
集落内交流	137	8.74%
集落外交流	83	5.30%
他集落との共同活動	49	3.13%
集落内伝統芸能振興	25	1.60%
特産品生産・販売・PR	108	6.89%
学校外の子どもの居場所づくり	70	4.47%
バスに代わる地域交通	166	10.59%
商店・移動販売誘致	118	7.53%
起業, 企業誘致	70	4.47%
遊休農地活用	207	13.21%
NPO, ボランティア受入	42	2.68%
その他	26	1.66%
特になし	204	13.02%
無記入	106	6.76%
計	1567	100.00%

[その他記述]

- ・自動運転車導入(1)
- ・八頭のHOME8823のようなお店(1)
- ・自伐型林業(1)
- ・空家賃借(1)
- ・ジオツーリズム(1)

⑥ 街なみ環境整備事業

Q38. 事業の認知 [n=821]

認知	回答数	割合
知っている	500	60.90%
知らない	249	30.33%
無記入	72	8.77%
計	821	52.39%

Q39. 事業のまちづくり効果 [n=821]

効果	回答数	割合
とても役立っている	175	21.32%
少しは役立っている	270	32.89%
どちらとも言えない	164	19.98%
あまり役立っていない	41	4.99%
役だっていない	33	4.02%
その他	26	3.17%
無記入	112	13.64%
計	821	100.00%

Q40. 街に対する誇り・愛着 [n=821]

度合	回答数	割合
以前より持てる	210	25.58%
変わらない	373	45.43%
以前より持てなくなった	15	1.83%
不明	118	14.37%
無記入	105	12.79%
計	821	100.00%

## ⑥自由記述

- 鹿野/足湯を増やしてほしい。子供たちの公園または室内施設が欲しい。
- 鹿野/街中ばかり中心に考えている感じを受ける。村の方はさびれていくばかり。
- 鹿野/「わったいな祭」が低迷している。次から次と新しいものを考えるのではなく、しっかりした土台の上で考えてほしい。鹿野はまだまだ力があると思う！若人だけでなく、老人パワーも使うべき。楽しみな街に期待。
- 鹿野/街なみ環境整備は城下町地区のみが対象とされる事業としか思えない。
- 鹿野/子供が少なく、働きも少ない。今後の将来の希望が見えない。交通が不便、高校に通学するにも不便すぎる。
- 鹿野/さびれていく集落が活性化する取組みが必要。県外に若者が流出しない様に雇用の場の確保も必要。
- 鹿野/市役所や総合支所は、住民が、もっと気楽に出入できる場所であってほしい。
- 鹿野/調査の結果をどうされるのか教えてほしい。いつも調査だけで済んでいる。
- 鹿野/町内活動、人数が少なくなっているわりには沢山ある。時代の流れにそって減らしていくべき。
- 鹿野/住んで大変だと思うのは冬の雪。除雪が他の地域（気高町ほか）と比べ、雑で車の運転で大変苦勞する。今回の雪（1月下旬）もホットピア前は最悪だった。観光・住民の安全な（住み良い街）生活に力を入れるのでしたら、このあたりの対策をしてほしい。
- 鹿野/道路舗装、ひび割れたり穴が出来たり、表面が荒くなって車が通るたびに砂利がはねる。
- 鹿野/アンケート結果の公表と、その内容に対する行政の対応を示していただきたい。調査のための調査にならないよう切望。
- 鹿野/静かな住環境
- 設問37の3(集落内交流の促進)のように、まずは各集落で何かをやってみる事。他集落のやっている事でもいいじゃないかと思えます。まずは自集落を元気にする事。そしてこういう町なら住んでみたいと思ってもらえるようにしましょう。
- 鹿野/「鹿野は小さな町だけど、がんばっているね」という声を聞く。自然環境の活用、文化的な交流等進めていけたらと思う。
- 鹿野/町なみに合わせて家を建てようとする耐震が弱く、長期優良住宅の認定が受けられなかった。両立できる取り組みを期待。（ソーラーもNGだった）
- 鹿野/企業誘致⇒人口拡大
- 鹿野/皆がごみを捨てないできれいにする事
- 鹿野/光回線の失敗から企業を呼びこめなくなった。住宅地では不利になっている。行政の失敗を住民活動でごまかそうとしている調査に感じる。少子高齢なので、根本的解決が難しい。盆や正月などの帰省者を考えると、2倍、3倍の人口が全国各地の都会に散っている。こういう人達が就職し、家族が養える地域であれば希望がある。そうでなければ人口は増えない。
- 鹿野/若い人が少なくなり、いろいろな組織が存続できなくなっている。鹿野祭りもいい例で、10年後、20年後を見据え縮小もやむをえないと思う。
- 鹿野/もっと自由で思いやりのある町であって欲しい。
- 鹿野/積雪時、集落内の井戸水を使った簡易融雪装置は考えられないだろうか。
- 鹿野/観光客が来ても、ちょっと一息できる気の利いた店がない。カフェ、喫茶店など気軽に入れる、おしゃれな店があれば身近に町民もいくと思う。
- 鹿野/移住してまだ2年という状況なのでわからないことが多い
- 鹿野/活動が継続されるために、40代、50代の人に積極的な参加を。
- 鹿野/市で計画している住民に対する防災情報の周知方法が屋外放送だけであれば、強風等異常気象時に屋内にいるものに対する周知について心配。
- 鹿野/免許返納後を考えると移動範囲も縮小され、自由が失われる。この先鹿野での生活に希望を抱けない。
- 鹿野/共生の町づくり、福祉、教育（子供）の充実
- 鹿野/移住者は社会責任が無い人が多く地域の和を崩す。百害有って一利無し。受入者も無責任。移住者の受け入れはもっと基準を厳しく。
- 鹿野/県内外からの移住や起業は大変よい事と思うが、経済的に生活が成り立たないとか、見込もない状態で、補助金や優遇策を目当てにされるだけでは、公金の無駄使いのように思える。長い目で見ての定着策を考えてほしい。
- 鹿野/空き家をもっと減らしてほしい。



- 鹿野/若い人は住み易く、高齢者は健康でふれあいのある町づくりを希望。
- 鹿野/人口減少は全国（一部除く）同じ。減少を止める対策として増加都市への流出も一因とすれば、大学や国の機関を地方へ移転し全ての税を十分の一の納税にすれば増加都市への移動は止められる、社会主義的な考えかな？
- 鹿野/地域課題に沿ったまちづくりをしてほしい。外から人が来るだけでは、住んでいる人のためにならない。街をつくるではなく、住人のニーズに合う“暮らし”をつくっていくことがこのまちには必要では。
- 鹿野/空き家に人を入れる時は、近所の了解を取ってからにしてほしい。突然引っ越してこられてもこまる。
- 鹿野/お年寄りを大切にすることと、若者が楽しみや希望を感じられることは両立できると思う。アンケートも良いが、支所職員がどんどん住民と絡んで、生の声を感じることが意味ある施策のスタートになると思う。
- 鹿野/若者が住みたい、住んでみたいと思う鹿野町の町づくりを期待。
- 鹿野/町外の人を訪れて、今以上に利用（買い物客、イベント参加者）が増やせたらよい
- 鹿野/空き家対策。どこの家にも留守番役（高齢者）、業商（移動販売車）が回り登下校の子供があいさつをし、井戸端会議のあるような風景のある町。
- 勝谷/鹿野は魅力ある町と思いますが、車がないと生活できない点は不便。移住をすすめるならば、公共交通機関の充実は必須だと思う。
- 勝谷/若者が暮らしやすい環境で活動することに誇りを持てる人材を増やしていくことが大切。道の駅ができることによる勝谷街道の発展がカギ。
- 勝谷/旧城下町周辺のみをしかのだとする狭量な雰囲気に対して反発する意見を耳にすることが多く、観光業に携わる者として不安を感じる。この地で生計を立てることが可能な政策を考えてほしい。
- 勝谷/鳥取西道路開通時は歴史や特徴を活かした観光や住みやすいまちづくりができたらいと思う。
- 勝谷/だんだんと地域の結びつきがなくなっていると感じる。町内会の役になるのは誰もが嫌だと思うが、お互い様だからほとんどの人が受け入れていると思う。しかし町内会からの脱退が増えてきているのもかなり気になる。だんだん地域のコミュニティが都会のようになっている。
- 勝谷/この町の誰もが、人として尊厳をもって生きられるようにみんなでやりましょう。
- 勝谷/積雪時、歩道除雪がされておらず道路へ出なくてはならない。小学生が歩いて通学するのに。市職員はもう少し、市民、子供の目になって鹿野を見まわす事が大切ではないか。
- 勝谷/地域の若者等の起業を促進する様な仕組みが出来たらと思う。その様な動きが活発になれば、地域内で経済を循環させる事ができ、町外からの外貨もより獲得しやすくなるのでは？どちらにしても、他の町と同じ事をせず、一線を画した突き抜けた町になってほしい。
- 勝谷/若者、子供たちが住み続けたいまちづくり。高齢者にやさしいまちづくり。地域の歴史、文化を守り伝えるまちづくり
- 勝谷/人口増、団地造り
- 勝谷/高齢者が生き生き暮らせる環境づくり ・子ども達が、よく遊べる環境づくり
- 勝谷/自分基準で回答したので、不便さを感じないという答となった。
- 勝谷/18年前に県外からの移住したが、移住後5年目以降環境が変化し、都会ナイズした近所つきあいになり、失望。
- 勝谷/雪のガタガタ道をきれいに除雪してほしい。
- 勝谷/商店街、土曜夜市の復活。中心市街地の空き家に画家の卵を呼びアートの街にする。直島（香川県）のようになったら面白いと思う。
- 勝谷/住民がとっても住みやすいと感じられる地域づくりこそ大切。
- 勝谷/家から市道までの距離が長いため雪かきが大変。鹿野は雪が多いと町外から言われる。雪が多い＝交通の便が悪い＝不便。鹿野町での生活がもう少し便利になれば住みやすくなれば良いと思う。
- 勝谷/移住して来たばかりだが、素敵な街だと思う。
- 勝谷/古い城下街、中山間地といった環境特性を大事にしたまちづくりを進めてほしい。
- 勝谷/病院、買い物などすべて住んでいる場所から遠く、車がないと生活できない事が欠点。

- 勝谷/高齢者集団が知恵を出し合い、地域に合った事業をし、次世代に受け継がれるような活動をすすめる。
- 勝谷/高齢のため、生きている限り集落に迷惑をかけないようにする。
- 勝谷/食料の他、自然エネルギーの地産地消による地域振興が必要。お金が地域で回るようにして外に出さない工夫をする。
- 勝谷/城下町～山陰道10までの活性化。今あるものに光をあてていく政策の推進。公共施設・空き家の利活用推進。
- 勝谷/継続的に交流人口を増やす努力をしていけばいいと思う。
- 勝谷/地域活動に参加しやすくする（農地や山林作業など）為に企業は休みを取らせる制度や行政は支援を進めて欲しい。
- 勝谷/1人暮らしの高齢者も、自家用車を持たなくても暮らせる鹿野を希望。
- 勝谷/街なみについて、昔の風情はなくなったように思う。祭りの継承は素晴らしいが、イベント化、観光化は本当に必要か？神輿も使われていないようだし、本来の祭りの形が重要なのでは。その上にイベントを加えるのは大賛成。
- 勝谷/企業誘致。新たな住宅地の開拓（西道路を機に）。湯川分譲地の値下げなど。
- 勝谷/住民一人ひとりが地域の中で役割を持つことができ、「役立っている」ことを感じられるようなボランティア活動みたいなことがまちづくりを成長させることになればと思う。
- 勝谷/城下町付近だけの事業に反対！
- 勝谷/城下町を主とする歴史的な面をうたってきた“まちづくり”はもうピークを越えたと思われる。今後は、浜村、鹿野温泉、10を基とする地域の新しい“まちづくり”と思う。道の駅を中心とする一大商業地となると思われ、鹿野にとらわれず、気高、青谷、鳥取市、広くとらえ、共栄しつつも鹿野独自色を出してやっていけたら良いと思う。
- 勝谷/鹿野町、市としての財源を城下町地区の整備に特化しすぎている。財源活用が一部地域にかたよりすぎていることに疑問を感じている。
- 小鷲河/町外の人は鹿野の評判を高くしていますが、町内の人は余り認めていないと思う。温泉、福祉施設、病院、町づくりの陣容も整い、鳥の劇場も活躍しているが、何をテーマに鹿野を売り込むのかがあまり見えてこない。各集落を引っ張って活用してみてもどうか。
- 小鷲河/町内全域を考えた町づくりを考えてほしい。
- 小鷲河/夫の実家というだけで住んでいるが住むメリットが分からない。買い物などにしても遠くまで行かないとダメなど経済的なデメリットも多い。家や土地があろうと資産価格としては低く大した資産にならない。住みたいと思える部分がないので鹿野町内で終わらずもっと外から人を入れるような町づくりはどうか。
- 小鷲河/子供を3人以上産んで育ててられる様な支援。
- 小鷲河/多くの選択肢がある中、鹿野で暮らしている人は地域も愛しているからだと思う。現在の70代くらいまでは独身者はほぼいなかった。自分の集落で考えても、60才以下の居住男性の半数は未婚。人がいないと「まちづくり」には限界があると思う。
- 小鷲河/まちづくりは鹿野地区ありきで、小鷲河は後回し？というか何も無い気がします。集落存続もあやうい地区なので仕方ないのかなと思います。鹿野地区が自分の街とは思わない。
- 小鷲河/静かで、四季折々に感ずる事のできる町を沢山の県外、海外の人々に知ってほしいと思う。もっとPRできることがあればいいと思う。若い人達が生活しやすい環境があれば。
- 小鷲河/集落を限定して徹底した活性化を期限を決め実施する。好結果が出れば、他集落の励みとなり活動が栄えるようになるのでは。
- 小鷲河/鹿野町内だけが良くなっている様に見える
- 小鷲河/城下町だけで奥の村には何があるんだろう。河内川をきれいにしてほしい。
- 小鷲河/移動販売担当事業者を1年交代にしてほしい(林兼太郎商会とトスク)
- 小鷲河/この意識調査が今後少しでも生かされるのか？
- 小鷲河/現在の国の政策では、中山間地は消滅していくだろう。誇りを持って、堂々と減ってゆこうではないか。などとひとりよがりだと思っている。移住・定住とかうまく定着すればよいが、自分の子供も帰って来ないのだから少し疑問に思う。人口減を認めて、そこからまちづくりだと思ふ。
- 小鷲河/働く場が欲しい。子供が少ないので、遊んでいる子供の姿が見られない。若い人がいなくなっていくのはなぜか。
- 小鷲河/職場がない



## 桜祭りへの提言

### ① 町中車両通行止め

鹿野の桜は県内のみならず県外からも多数の観光客が訪れる有数のお花見スポットであると思われる。お堀端に咲く桜、特にライトアップされた夜桜がお堀に写る様は筆舌尽くしがたいものであると感じる。

これらの景色が楽しめる、旧小学校校庭前の散策道は旧小学校校庭駐車場の進入経路になっており、道幅も考慮すると車両の通行は危険であると同時に、ゆっくりと景色を堪能する余裕もあまりないを考える。

支所やトレーニングセンター、河川敷等の駐車場を最大限に活用することにより、町中を車両通行止めとし、城下町を散策しつつ、お花見もしていただく。また桜まつり開催時には『週末だけのまちみせ』等のイベントも併せて開催することにより町中を歩き、より城下町を楽しんで貰う、そして鹿野振興につなげることを考えても良いのではないだろうか。

当然、交通弱者（歩行困難者等）への対策も併せて考えていかなければならない。

### ② ゴミ箱の設置

現在の桜まつりにおける屋台出店場所にはゴミ箱の設置がなく、お堀端や王舎城校舎敷地内、旧小学校校庭等に多数のごみが散乱しているのが見受けられる。これではせっかくの綺麗な景色も台無しである。出店業者には自主回収を通告しているのかもしれないが、ポイ捨てがあるのは明らかである。出店屋台とも協議し、ゴミ箱の設置、またゆっくりと飲食のできるスペースの設置も併せて行うことにより、観光客を増やすことができるのではないだろうか。